

平成28年度

学校だより

6月



平成28年 6月 1日6月号 (第487号)

横浜市立すすき野小学校

TEL045 (901) 6232 FAX 045 (904) 4693

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/susukino/index.cfm>

おこやかスマイル すすんで考え行動し きょうかし合う すすきっ子

誰もが安心して過ごせるように

校長 三橋 国雄

もう真夏ではないかという日が続いたり、じめじめした日があったり、例年と違う天気が続いています。先日は、土曜授業参観、学校説明会へのご出席ありがとうございました。

今年度に入り東京都足立区で小学校4年生の児童が、掃除の時間のからかいがもとでけんかになり意識不明になるということが起きました。皆さんもニュースなどでご存知かと思いますが、先日そのお子さんがなくなったという報道がありました。

すすき野小学校でも「言い合い・からかい」がもとで「ぶったり、けったり」という行為につながり、お互いがとても嫌な気持ちになることがあります。担任や児童支援専任を中心に日々指導を重ねていますが、5月24日(火)の朝会では子どもたちに考えてもらいたいと思い、次のような話をしました。ぜひご家庭でも話題にさせていただき、今のすすき野の子どもたちの様子を、ご自分のお子さんの心を感じていただきたいと思います。そして誰もが安心して過ごせるようにしていきたいと思

皆さんは暴力と聞いて何を感じますか？

言葉の暴力、手でたたく足でける暴力、無視をする暴力、暴力といってもいろいろあります。相手も1対1の場合、複数の場合。(1対複数の場合はいじめにもなります。)

暴力は理由がどんなことでもだめです。すすき野小学校にもこの暴力を受けて悩んでいる人もいます。今日はそのことについて考えてほしいです。

暴力を受けたとき、みなさんはどうしますか？その相手にやり返したくなることもありますよね。やり返すとまたやりかえされてけんかになったり、嫌な気持ちになったりします。だからやり返す前に「何故？ぶったの」と暴力をふるった理由を聞いてください。「あっそうか」と思えることもあるかもしれません。それは誤解だということもあるかもしれません。そう感じたらお互いに「ごめんなさい」とあやまればいいのです。

思えなかったら自分との戦いです。まず、やり返すことを我慢しなくてははいけません。相手にやり返すのではなく、相手を理解して、相手に伝わる言葉で話をしなくてははいけません。手を出したり、足を出したり、言葉が乱暴になったり、仲間を増やして無視をしたりすることを我慢してください。そして意識して優しい言葉で話を聞いてください。けんかって、「売り言葉」「買い言葉」があるように「言い方」「言われ方」でカチンとくることもあるのです。全部でなくても何か一つでもいいので頑張れると暴力はなくなると思います。

また常日頃から意識してあいさつをしましょう。そうすると暴力は減ります。「笑顔でしっかりとあいさつをする。」「笑顔でしっかりとあいさつを返す。」何で？と思う人もいるかもしれませんがあいさつは相手のことを考えて自分の気持ちを伝えるためにすることです。ですからどんなあいさつをすれば良いか考えるのです。

先生のうちには大きな犬が2匹います。はるとチャコです。犬と会話はできません。だから、先生は、はるやチャコの気持ちを感じるためになでたり、優しい言葉をかけたりします。2匹は、うれしい気持ち、嫌な気持ち、さみしい気持ち、なんだかわからないけど興奮している気持ちを体を使って先生に伝えてくれます。それを感じて先生がうれしそうにすると2匹もうれしそうにします。悪いことをして怒られると反省しているような態度を取ります。そして「もうやらないから怒らないで」と言っているかのように笑顔で見つめてきます。言葉はありませんのですべて先生が一人で感じていることですが、先生は一生懸命2匹のことを分かるうとしています。たぶん2匹も先生のことを分かるうとしているし、先生に分かってもらおうとしていると思います。

このように、お互いがお互いのことを考えることが大切です。高学年はこれから宿泊行事があります。ぜひ今日の話についてみなさん一人ひとりがよく考えて、クラスの仲間と楽しく交流をたくさんしてほしいです。低学年は校外学習や様々な授業の中でクラスみんなと仲良くなれるようにしてほしいなと思います。

少しずつですが学校の良さをみんなで感じられるような学校づくりを目指していきます。これからもういっそうのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。